

日本建設情報センター（CIC、港区）は、1級管工事施工管理技士の学科試験対策講習会を7月に東京で順次開催する。いずれの講義も申し込みを受け付けており、満席になり次第終了する。

1級管工事施工管理技

士試験の問題は年々難易度が上がっており、本年度も非常に高い知識が必要になることが予測され、学習するのは非常に困難を伴う。この現状を踏まえ、全国で1級管工事施工管理技士の受験準備講習会を行う。

1級管工事施工管理技士試験

7月に講習会を開催

という。また、管工事施工管理技士の受験準備講習会を行う。

分野は多岐にわたるため、日々の業務に追われ

29209。

開催日程は次の通り。

△3日間コース▽

▽東京Ⅱ7月7、8、

14日（飯田橋レインボー

ビル）

△2日間コース▽

▽東京Ⅱ7月21、22日

（家の光会館コンベンシ

ョンホール）、7月26、

27日（飯田橋レインボー

ビル）

7日まで申請を受け付ける。

支援の対象とするのは

都内に本社や支店など主

たる事業を置く民間事業

者。多摩産材を利用した

魅力的な新製品の開発・

普及に要する▽技術者給

▽賃金▽謝金▽旅費▽需

要費▽委託費▽使用料・

賃借料といった経費に

ついて、2分の1以内

（上限500万円）で補

助する。

応募に当たっては、開

発製品の商品化が確実

で、自社カタログやWE

Bなどに掲載すること、

多摩産材のPRを行うこ

とを条件とする。多摩産

材の使用量や製品の販売

状況を報告することも求

める。

制度の詳細や申請書を

産業労働局のホームページ

（http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/news/2018/0420_11031.html）に掲載して

いる。

2018年
4月27日
建通新聞
第4面